

第 25 期第 5 回常任理事会報告

2003 年 8 月 4 日（月） 15 時 30 分～19 時 00 分

大阪管区气象台 台長室

出席者：大西支部長、里村・二階堂 各理事、中嶋・新道・内藤 各理事
（オブザーバ：佐々木全国理事）

1 第 25 回夏季大学の報告

・両日あわせて 9 2 名の参加があり、アンケートの一部を見ると概ね好評であった。もう少し実技の時間を長くして欲しいとの意見があり、今回実習が目玉の一つであったことを窺わせる。参加者の住所をみると、東京や熊本など遠方から受講している人もあり、また、学生の人数も多いので、来年は近畿圏以外の大学にもアピールした方が良いのではないかと。

・講師のテキスト原稿作成がかなり遅く、原稿の催促等でかなり苦労した。

・9 2 人も集まったがそれでも赤字である。旅費がかさみすぎ。印刷費も昨年より高い。

・教育普及助成金の 10 万円を使わないと削減されるので、助成金すべて夏季大学に使用し、テキストの売上等は支部の収入とし、不足分を支部から支出する形をとる。

・実習の助手の方への謝金として、5 0 0 0 円を払う。（総務課に確認し OK をもらった）

・「天気」への第 25 回夏季大学の報告はアンケート結果を待たず、支部ニュース程度の原稿で報告する。

2 例会について

第 1 回例会（中国地区）11 月 8 日

第 2 回例会（四国地区）11 月 21 日

第 3 回例会（近畿地区）2 月 24 日

・中国地区は広島地台、広島県立女子大、岡山大の輪番で、本来県立女子大が今年の当番だが、実質气象台が運営を行っている。

・近畿地区は神戸商船大学が 10 月に神戸大学と統合されることから、両大学とも繁忙が予想される。

・プログラムは開催地側で決めるのか、事務局側で決めるのかどうか確認（里村）

・「天気」支部だよりにプログラムを載せるには時間的に難しい。取り急ぎ開催の案内を 9 月号に掲載し、プログラムは HP で見てもらう。

3 50 周年記念誌作成について

・支部ニュース発行が遅れたので、締め切りを 9 月末日に変更。送り先の E-mail アドレスを里村さん個人から関西支部のアドレスに変更。

・支部ニュースで原稿募集を見てもらいやすいように 1 枚紙で入れる。

・特別講演の予稿集分も校正して記念誌に入れる予定。

・書いてもらえそうな人をピックアップし、個別に原稿をお願いする。

・「思い出」に限定すると原稿が集まりにくいので、期待・提言を追加する。

4 支部ニュース 244 号（案）について

・若干の文章の削除以外は概ね（案）のとおり了承された。

・バックナンバーの数で（0）のものは掲載しなくとも良いのではとの意見があり、次回の支部ニュースでは削除予定。

・原稿作成要領の 6. 図表 の冒頭「写真製版であるため」を「白黒写真製版であるため」に改正

その他

支部調査研究奨励金について

- ・奨励金の取り崩しについては今後の検討課題。また、内規が改正され、气象台職員に与えられなくなりとなったが、もとの内規に戻しても良いのではないかとの意見もあり、今後検討要。
- ・内規等年度初めに理事、幹事に配る方が良いのではとの意見あり。